

特定非営利活動法人
アサヒキャンプ
事業報告書

2021年度事業概要

事業期間

2021年4月1日～2022年3月31日

事業の概要

69期として12人の新人カウンセラーを得て、総勢28人のキャンプカウンセラーと4人のキャンプディレクターで、4つの主催【げんきッズ、あおぞら、ファミリー、シニア（大人向け）】、1つの協力【にじいろ】、1つの共催【のびのび】キャンプを実施する当初の予定であった。

年度始めよりコロナ禍はなかなか収まらず、緊急事態宣言により例年はシーズン初の5月に開催するワークキャンプ・トレーニングキャンプと6月の新人体験キャンプが実施できなかった。

しかし新人説明会を対面1回、リモートにて2回実施し、多数の応募者と面談することができ、体験キャンプの代わりにリモート交流会で、アサヒの雰囲気などを伝えることができた。

昨年度参加者の要望が多かった宿泊キャンプに関し、密になりやすいテント泊は無理だがやまね館での宿泊は可能と判断し、デイキャンプとともに宿泊を伴うキャンプを計画した。

しかし、8月初に予定していたデイキャンプのげんきッズ1, 2は残念ながらスタッフにコロナ感染者が発生したため延期とした。その次の週の低学年向け1泊のあおぞらキャンプは前日からカウンセラー、スタッフとともにキャンプ場に入ったが、当日滋賀県下各所に大雨洪水警報が発令されたため中止とした（形を変えて延期）。カウンセラーたちにとっても非常に悔しいこととなったが、宿泊キャンプの最終準備や雨天時に備えた室内の旗揚げを練習し、悔しさが次のキャンプへのモチベーションにつながった。またその次の週に予定していた西淀川こどもセンターとのにじいろキャンプは大阪府下緊急事態宣言下で感染者数増大のため、先方よりキャンセルの通達があった。その後、滋賀県下にも緊急事態宣言が発令され、9月に延期予定としていたげんきッズキャンプ1, 2の再延期とファミリーキャンプの延期を決定した。

10月となり遂にキャンプができた。げんきッズ、あおぞらの参加予定者との繋がりを継続し、人数は少なくなったが秋晴れのさわやかな天候のもと、焼き芋や色づいた落ち葉を使ったクラフトなど秋ならではのプログラムを行った。ファミリーキャンプは“Let's touch アサヒカルチャー”をテーマにアサヒならではのものにtouchしてもらえよう工夫した。

シニアキャンプは、今年4回目。OBOG14名、一般13名。テーブルマスターを大阪府・愛媛県キャンプ協会からの参加者に託して、一般参加者にも積極的にプログラムに関与していただいた。さらに進化させて来年も開催したい。

のびのびキャンプは、最終的に3/20-21に延期して実施する予定であったが、感染状況が芳しくなく、応募者数も最低履行人数に達しなかったため中止となった。

また今年度からの新しい取り組みとして、アサヒOBOGの佐藤氏が主宰する子育て園ぽかぽかとの協力イベント「ひだまり親子探検」を夏、秋、冬の3回実施した。自然の中での活動や体験を通じて子ども達が主体性や好奇心、ひいては生きる力を育む事を目的とする。ぽかぽかに通う親子や地域の親子を対象に、フィールドビンゴやクラフトなどのプログラムを日帰りで行う。参加者は、開催地である甲山森林公園の自然を全身で楽しんでくれていた。

2021年度事業収支

事業分類と事業名		収入	支出	損益
1	青少年や障害児・者、一般社会人（高齢者を含む）などの 野外活動事業・自然活動事業・社会教室活動事業	1,146,107	1,160,289	-14,182
2	1の事業を推進する為の 指導者養成・派遣事業	1,067,500	1,145,530	-78,030
3	1の事業を推進する為の 施設管理事業	143,340	171,508	-28,168
4	1の事業を推進する為の 野外活動に関する研究、出版事業	0	0	0
5	その他 この法人の目的を達成するために必要な事業	0	0	0
計		2,356,947	2,477,327	-120,380

2021年度事業日程・参加人数

事業分類と事業詳細	日程	対象	人数	場所	
1	シニアキャンプ	10/2-3	OBOGと 一般シニア	27名	くつき温泉 てんくう
	げんきッズキャンプ 1,2	10/9,10	小1～小6	8名、17名	朽木の森 自然研修センター
	ファミリーキャンプ	10/16-17	OBOGと その家族	大人18名 子供11名	朽木の森 やまね館
	ひだまり親子探検	6/26,10/2,12/4	ファミリー	各20名程度	甲山森林公園
2	勉強会12回	4/11～3/26	カウンセラー	各12～24名	大阪府中央区 又はZoomによるリモート
	新人交流会	6/13	カウンセラー	22名（新人 8名含む）	Zoomによるリモート
	トレーニングキャンプ 4回	7/10～11/21	カウンセラー	各12～21名	朽木の森 自然研修センター
	ファイナルキャンプ	10/30-31	カウンセラー	21名（CD 2名含む）	朽木の森 自然研修センター
3	ワークキャンプ 4回	7/10～11/21	OBOG	各8～12名	朽木の森 自然研修センター

2021年度事業報告（詳細）

主催キャンプ

げんきッズキャンプ 1,2 「げんきッズ！秋の自然を味わおう！」

日程・場所

10月9日・10日 日帰り 滋賀県・くつきの森・自然研修センター

対象

小1～小6 25名（参加費500円）

内容

ねらいは、「①秋ならではの体験を通じて、素敵な思い出を持ち帰る。②朽木の自然に触れ、その良さを体感する。」 テーマソング 「がんがん」

数度の延期の末、秋に2回開催しました。焼き芋づくりを始め、ハイキング、枝や落ち葉を用いた置物クラフト、ユリノキ広場での自由遊びなど、秋の自然を満喫できるプログラムを実施しました。とくにクラフトでは、私たちが想定している以上に熱中するキャンパスが多かったです。なかには倒木を用いるなど、独創性に溢れる非常に素敵なものが完成しました。1回目は少人数だったこともあり最初は少し大人しかったキャンパスも、徐々に打ち解けはじめ仲良く遊んでいる様子が印象的でした。2回目は人数が倍以上になり、開始後すぐにみんなで楽しそうに会話をしながら一体感を持って楽しんでいる様子でした。キャンパスが焼き芋を美味しく食べる姿や、自然の中を全力で駆け回る姿を見ることができ、カウンセラーにとっても非常に満足感のある2日間となりました！

（文部科学省より、「体験活動を通じた青少年自立支援プロジェクト」の委託を受け実施）

主催キャンプ

ファミリーキャンプ 「Let's Touch!アサヒカルチャー」

日程・場所

10月16日～17日 1泊2日 滋賀県・くつきの森・やまね館

対象

OBOG及びそのファミリー 29名（参加費大人13,000円）

内容

ねらいは「アサヒカルチャーに触れることで、アサヒならではのものを再発見し、“やっぱりアサヒっていいな～♪”と感じてもらおう」 テーマソングは「陽のあたる道」

夕食メニューやプログラム内容に“アサヒカルチャー”を取り入れ、ギターや歌まきなど“アサヒならではのもの”に触れる機会を作った。期を超えて「やっぱりアサヒって素敵だな」と感じてもらえるキャンプを創ることができたと思います。

主催キャンプ

大阪府キャンプ協会 後援

シニアキャンプ 「アフターコロナの歩みをと共に始めましょう!!」

日程・場所

10月2日～3日 1泊2日 滋賀県・グリーンパークてんくう温泉

対象

アサヒOBOGと一般シニア 27名（参加費15,000円）

内容

2018年から始めたシニア層向けのシニアキャンプは4回目となり、コロナ対策を万全にして高島市グリーンパークで開催した。27名の参加者の内、半分が一般参加で、また大阪府、愛媛県キャンプ協会、東京、広島と参加者の範囲も拡大してきた。シニアがキャンプを通じて自然と仲間に親しむと同時にアサヒキャンプを応援、支援いただく狙いも浸透してきている。

第5回も新しい工夫も交えて開催の予定です。

参加者募集の取り組み

しがこども体験学校とびわ活ガイドブック

滋賀県の健康医療福祉部子ども・青少年局がweb発行している「しがこども体験学校」および県庁内の横連携で琵琶湖環境部環境政策課が発行している「びわ活ガイドブック」に本年度も団体登録を行い、あおぞらキャンプとげんきッズキャンプの事業紹介および参加者募集を行った。

リピーター対応

昨年のわんぱくキャンプ、げんきッズキャンプの参加者全員に、早い時期から日程を含めた暫定チラシを送付するとともに、メールにて今年度のキャンプ開催のアナウンスを行った。来年度も重視して継続する。

招待の取り組み

キャンプ場地元

6月に朽木東小 地村校長訪問。募集チラシの配布と生徒さんへ招待の働きかけを依頼。

→ 東小、西小向けに別途招待参加申込書を作成 → 担任から生徒さんに配布してもらう。

その他

理事経由で、大津市小鳩の家にお知らせし、げんきッズに4名の参加を得た（有償）。

助成金について

電通育英会

「学生を対象とする次世代リーダーの育成活動」 活動名 アサヒキャンプカウンセラーズ
書類選考、面接選考を受け、2月末に採用が決定。その後数回の途中経過報告等の面談を経て、4月に49.8万円、10月に24.9万円、2022年4月に24.9万円が入金された。

令和3年度「体験活動を通じた青少年自立支援プロジェクト」委託経費

宿泊のあおぞらキャンプを対象として、文部科学省総合教育政策局主導の表記プロジェクトへの参加表明、企画提案を行い、審査の結果6月4日に委託上限金額45万円での採択結果通知を受け、事業計画書他の必要書類を提出、7月初に契約締結を行った。

委託事業完了の報告書、収支決算書他を提出し、2022年3月31日に45万円が入金された。

高島市の助成金

4月1日～3月31日の期間、10名以上の団体客に対し団体客誘致支援助成金の名目で、1人1泊につき500円の助成金が支給される制度が施行された。10月以降のげんきッズキャンプ、ファミリーキャンプ、ファイナルキャンプ、シニアキャンプ、10、11月ワークキャンプに関して申請を行い、合計8.95万円が入金された。

2021年度理事会・キャンプ運営委員会

会議名	日程	出席	内容
予算 理事会	2021年 4月10日	理事監事 計13名 オブザーバー1名 南星ビル+ Zoomリモート会議	第1号議案 2021年度アサヒキャンプ事業計画について 第2号議案 2021年度予算案について 第3号議案 総会の開催形式について 第4号議案 70周年親睦会開催及び実行委員会設置について 第5号議案 議事録署名人 その他について ・議事録署名人に関して ・次回 決算理事会について ・その他
決算 理事会	2021年 5月23日	理事監事 計12名 南星ビル+ Zoomリモート会議	第1号議案 2020年度決算報告について 第2号議案 2021年度予算補正について 第3号議案 総会について 第4号議案 議事録署名人の選出について 第5号議案 南星ビル合同オフィスについて 報告事項 69期カウンセラー募集の経過について 報告事項 6月度の体験キャンプ・トレーニングキャンプ実施について
理事会	2021年 12月5日	理事監事 計9名 オブザーバー8名 南星ビル+ Zoomリモート会議	第1号議案 2021年度夏季事業活動報告 会計途中報告 会員・会費未入金状況 カウンセラーの状況 第2号議案 2021/2022年度年間スケジュール（案） 第3号議案 組織改編（案） 第4号議案 52期有志提案 第5号議案 理事監事改選の件 第6号議案 監事からの提案 第7号議案 70周年親睦会き進捗状況 第8号議案 議事録署名人の選出 その他 来年度助成金申請状況 アサヒキャンプ紹介リーフレットについて
理事会	2022年 2月19日	理事監事 計11名 オブザーバー2名 南星ビル+ Zoomリモート会議	第1号議案 2021年度会計途中結果と決算見込み状況報告 第2号議案 会費状況報告 第3号議案 会費未納者に対する働きかけについての協議 第4号議案 事業計画（スケジュール）報告 第5号議案 キャンプ運営委員会現況報告 第6号議案 監事からの提案 第7号議案 70周年アサヒキャンプクラブ親睦会現況報告 第8号議案 その他 第9号議案 議事録署名人の選出
キャンプ 運営委員会	2022年 3月27日	理事監事 9名 CD/SCD 2名 カウンセラー3名 計14名 南星ビル+ Zoomリモート会議	・各キャンプの実施予定に関して ・招待と助成金、参加費に関して

カウンセラーの養成

日程	テーマ	場所	人数	概要
2020/12/1 (日)	第1回勉強会	Zoom	15	2021年度の年間テーマ・ねらいの発表をおこなった。 カウンセラー内で1年を通して目指す場所を確認することができた。
2021/1/9 (土)	第2回勉強会	Zoom	14	自分の意見をしっかりと相手に伝えるグループワークをおこなった。 夏の本番キャンプに向けて、自分自身を見つめ直す機会となった。
2021/2/6 (土)	第3回勉強会	Zoom	13	4人のグループとなり、メンバーを変えながら複数人で意見を交わした。一つの議題に対して討論することで、様々な意見を取り入れながら話をする力を得た。
2021/3/13 (土)	第4回勉強会	南星ビル 会議室	12	CDさんからキャンプの諸役割について説明していただいた。役割の意味を理解することで、本番キャンプでの動きも役割を考えながら動くことに繋がった。
2021/3/28 (土)	第5回勉強会	南星ビル 会議室	14	過去のキャンプ経験を振り返り、Casとの関わりで感じたこと・展望などを様々な期を交えて話し合うことが出来た。
2021/4/11 (日)	第6回勉強会 新人説明会	南星ビル 会議室	14+ 新人4	新しく69期が入ってくることを見据えて、2~4年目でカウンセラーの現状や実力について話し合った。気合を入れ直す機会となった。
2021/5/9 (日)	第7回勉強会 新人説明会	Zoom	14+ 新人8	ロールプレイングを交えて実際にCasとキャンプをする場面を浮かべながら、リスクを踏まえた話し合いをすることで、リスクと対処法を考えあうことができた。
2021/5/22 (土)	第8回勉強会 新人説明会	Zoom	15+ 新人9	上期から下期へキャンプの基礎知識を言葉で説明した。自分の言葉で伝えることで、上期は事前に確認したり、下期は積極的に質問するなど、互いに理解を深めることができた。
2021/6/13 (日)	新人交流会	Zoom	14+ 新人8	オンラインでの新人説明会が続いていたため、アサヒの雰囲気さをさらに伝えるために、ミニゲームを2種類実施した。最初は緊張していた新人の子たちも、次第に表情が明るくなっていくのが画面上からも伝わった。
2021/6/20 (日)	第9回勉強会	Zoom	16	新人の子たちに、勉強会で普段しているプログラムを体験してもらった。短い時間ではあったが、体験することで、アサヒキャンプで活動する姿を具体的にイメージできたと考える。
2021/6/27 (日)	第10回勉強会	南星ビル 会議室	21	69期を交え1~4年目が揃った初めての勉強会であった。 69期にも年間テーマ・ねらいを伝えた。
2021/7/4 (日)	第11回勉強会 救命講習	南星ビル 会議室	24	期のスローガンを再確認し、夏のキャンプに向けて団結力が深まった。1~4年目全員で本番キャンプに挑む姿勢を整えることができた。
2021/11/14 (日)	第12回勉強会	南星ビル 会議室	22	年間テーマ・ねらいを振り返り、1年間の成長を知るとともに、次年度へもさらに経験や知識をつなげていくことを仲間同士で話し合うことができた。

トレーニングキャンプ・ワークキャンプ

日程	対象	場所	人数	概要
5月6月は中止	カウンセラー	朽木の森 自然研修センター	-	大阪府緊急事態宣言中のため中止。
7/10-11	カウンセラー & OBOG	朽木の森 自然研修センター	Co.21+ OBOG8	今年初めてのキャンプ場でのトレーニングの場であった。ワークの基礎を確認しながらも、69期にも1年目としての基礎を教えることができた。
7/23-25	カウンセラー & OBOG	朽木の森 自然研修センター	Co.17+ OBOG11	本番キャンプ前最後のトレーニングの場であったため、基礎を固めると同時に、一人一人がスキルアップできるように積極的に動いた。
11/6-7	カウンセラー & OBOG	朽木の森 自然研修センター	Co.13+ OBOG11	4回生が抜けた新体制1発目のトレーニングキャンプであった。各々が自分の役割を理解して取り組むことができた。
11/20-21	カウンセラー & OBOG	朽木の森 自然研修センター	Co.12+ OBOG12	

2021年度会員数と総会

会員（2022年3月31日現在）

正会員 80名 賛助会員 152名

総会

日時 : 2021年5月23日（日） 15:00～16:00

場所 : 大阪府中央区南星ビル会議室およびZoomによるウェブ会議

総会員数 : 80名

出席会員数 : 会議室9名 ウェブ会議9名 書面1名 委任状47名

審議事項 : 第1号議案 2020年度事業報告・決算報告について
第2号議案 議事録署名人の選出について

報告事項 : 報告事項 2021年度事業計画・予算について

2021年度活動計算書

(単位:円)

科目	金額		
	2021年度(第16期)決算		
		小計	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	760,000		
賛助会員受取会費	402,000	1,162,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	399,508	399,508	
3. 受取助成金等			
受取助成金	1,535,500	1,535,500	
4. 事業収益			
野外活動事業	587,400		
養成・派遣事業	49,000		
施設管理事業	87,300		
研究・出版事業	0		
その他	0	723,700	
5. その他収益			
受取利息	4		
雑収益	0	4	
経常収益計	3,820,712		3,820,712
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
諸謝金	0		
給与手当	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
旅費交通費	996,164		
通信費	92,144		
研修費	30,000		
会議費	7,560		
賃借料	0		
保険料	50,650		
消耗品費	118,531		
租税公課	0		
事務用品費	0		
支払手数料	19,746		
諸会費	0		
施設利用料	653,660		
食糧費	278,989		
被服費	137,852		
印刷製本費	26,802		
社外連絡費	0		
プログラム費	47,629		
雑費	17,600		
招待補助金	0		
その他経費計	2,477,327		
事業費計		2,477,327	
2. 管理費			
(1) 人件費			
諸謝金	0		
給与手当	120,000		
人件費計	120,000		
(2) その他経費			
旅費交通費	52,334		
通信費	165,942		
研修費	0		
会議費	7,320		
賃借料	123,770		
保険料	0		
消耗品費	50,600		
租税公課	0		
事務用品費	330		
支払手数料	8,550		
諸会費	15,000		
施設利用料	0		
食糧費	0		
被服費	0		
印刷製本費	56,496		
社外連絡費	6,048		
プログラム費	0		
雑費	33,398		
招待補助金	0		
その他経費計	519,788		
管理費計		639,788	
経常費用計	3,117,115		3,117,115
当期正味財産増減額	703,597		703,597
前期繰越正味財産額			1,810,962
次期繰越正味財産額			2,514,559

2021年度財産目録・貸借対照表

特定非営利活動法人アサヒキャンプ

財産目録

2022年3月31日現在

(単位：円)

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	696,010		
Syncable	252,711		
ゆうちょ銀行	688,468		
三菱UFJ銀行	710,826		
三井住友銀行	0		
未収入金	249,000		
流動資産合計		2,597,015	
2. 固定資産			
固定資産合計			
資産合計			2,597,015
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	79,456		
前受金	3,000		
流動負債合計		82,456	
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計			82,456
正味財産			2,514,559

貸借対照表

2022年3月31日現在

(単位：円)

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,348,015		
未収入金	249,000		
流動資産合計		2,597,015	
2. 固定資産			
固定資産合計			
資産合計			2,597,015
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	79,456		
前受金	3,000		
流動負債合計		82,456	
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計			82,456
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,810,962	
当期正味財産増減額		703,597	
正味財産合計			2,514,559
負債及び正味財産合計			2,597,015

経理伝票、帳簿、残高証明など照合し、相違ないことを証明します。

監事 東野 雅夫

監事 千田 豊

